

一足早い紅葉のライトアップと夜間限定公開のアートを楽しむ 六甲高山植物園 「夜の紅葉散策」「ザ・ナイトミュージアム」 10月16日(土)～11月23日(火・祝) 同時開催!

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社100%出資)が六甲山上で運営を行っている六甲高山植物園では、10月16日(土)～11月23日(火・祝)(10月中は土日のみ)の期間、園内の紅葉をライトアップし、夜間営業を行う「夜の紅葉散策」を開催します。併せて、六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021 の関連企画として、夜間のみ観賞できる作品の展示を行う「ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～」も同時開催します。期間中は園内に展示されているアート作品もライトアップします。

紅葉は山から下りてくるといわれ、標高の高い六甲山では京都などの市街地よりも約 1 ヶ月早く木々が色づきます。当園では、様々な種類の紅葉を見ることができ、今年度も10月中旬から11月中旬(見頃:10月下旬～11月上旬)にかけて変化する木々の彩りをお楽しみいただける見込みです。美しく色付いた木々のライトアップや、園内各所に点在するアート作品は幻想的な雰囲気演出します。

■「夜の紅葉散策」「ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～」概要

赤・黄・橙など様々な色づいた木々をライトアップ。昼間とは違う幻想的な雰囲気や特別ガイドを通じて夜の植物園と紅葉の魅力を伝えます。また、併せて六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021で園内に展示されているアート作品のライトアップを行うと共に、アーティスト高橋匡太による夜間限定の観賞作品を展示します。

【期 間】 10月16日(土)～10月24日(日)の土日
10月30日(土)～11月23日(火・祝)の毎日

※荒天中止

【時 間】 平日 / 17:00～18:30(18:00受付終了)
土日祝 / 17:00～20:00(19:30受付終了)

【ガイド】 17:30～ ※土日祝のみ 30分程度 参加無料

【場 所】 六甲高山植物園 園内

【参加料】 入園料のみ(大人700円、小人350円)

※六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021 周遊パスポート及び、各種共通券でも入園可能です。



紅葉ライトアップ



高橋匡太「Glow with Night Garden Project in Rokko 提灯行列ランドスケープ」2020年

「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021」

2021年9月11日(土)～11月23日(火・祝)開催!
9月10日(金)までお得な前売鑑賞パスポートを販売中!

www.rokkosan.com/art2021/



◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園 広報担当:糟谷(E-mail:k-kasuya@rokkosan.com)、携帯:080-1520-6004
TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137/〒657-0101神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【入園料】大人(中学生以上)700円 / 小人(4歳～小学生)350円

【開園期間】～11月23日(火・祝) 【休園日】期間中は無休

【開園時間】10:00～17:00(16:30受付終了)※「夜の紅葉散策」実施時は延長営業

※新型コロナウイルス感染症の影響により、営業・イベントの内容を変更・中止する場合があります。

六甲高山植物園の秋のイベント

■原種シクラメンとダイヤモンドリリー展

園芸植物として親しまれている「シクラメン」の原種と「ダイヤモンドリリー」と呼ばれるネリネを特集した企画展を開催します。鉢植えの展示や、花の苗の販売を行います。

【期間】 10月2日(土)～11月23日(火・祝)

【時間】 10:00～17:00

【料金】 無料(入園料別途要)



原種シクラメン

■「秋の天然素材で作る」

「森の手づくりリース体験」

園内で採れた木の実やアジサイのドライフラワーなどを使って、世界に一つだけのオリジナルリース作りが楽しめます。道具や材料は全て当園で用意しているので、手ぶらで気軽に参加できます。

【期間】 10月9日(土)～11月23日(火・祝)

【時間】 10:00～16:30 (16:00受付終了)

※所要時間:約30分

【場所】 ショップアルピコラ

【定員】 最大6席 ※予約不要・随時受付

【料金】 650円～(別途入園料要)



リース体験(イメージ)

六甲高山植物園の紅葉

標高865mの六甲山上に位置し、気温は神戸の市街地より約5℃低いことから、一足早く紅葉が見頃を迎えます。カエデやツツジの仲間など定番の紅葉木のほか、シロモジやコアジサイ、高山植物のチングルマといった様々な種類の木が黄色～紅色に色づき、錦絵のような景色を楽しめます。昭和8年の開園当時からあり、日本最大級ともいわれるドウダンツツジの紅葉も見ごたえがあります。



シラキ(10月中旬～下旬)



シロモジ(11月上旬～中旬)



ドウダンツツジ(11月中旬～下旬)



イロハモミジ(11月上旬～中旬)



チングルマ(11月上旬～中旬)



カラマツ(11月上旬～中旬)